

京都教区時報

第208号

田中司教認可
毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨
 編集 京都教区時報編集室 住所 京都市中京区河原町三条上る河原町カトリック会館5F
 カトリック京都教区ザビエルネット／アクセスNo.075-467-1676 ゲストID:GUEST
 通信速度:1200~28800bps 通信条件:N,8,1,X,N 接続環境:単回線24時間



3
1995

聖堂が全焼した鷹取教会での主日のミサ。多くのものを失った阪神大震災、けれどここに子どもたちの顔があり、信者の集いがある。新たなものを生みだす希望がある。「信仰と、希望と、愛、この三つはいつまでも残る」。

(コリント13・13)

今回の大震災により亡くなられた方々の冥福を祈ります。又、被害に遭われた方々が一日も早く新生されることを祈ります。

新生に向けてのいろんな協力ができると思いますので、各自ができることを探して実行するよう致しましょう。

京都教区としては、災害義援金を呼びかけています。

一、カトリック大阪大司教区に送

金するもの

銀行名 関西銀行京都支店

口座番号 普通預金二三三三三二〇

名義 宗教法人カトリック京都司

教区 代表役員 田中健一

二、カリタス・ジャパンに送金するもの

郵便振込口座番号

加入者名 京都 ○ 二四七二四

務所 加入者名 カトリック京都教区事

通信欄に阪神大震災義援金と明記下さい。

戦後50年、

平和への決意を新たに

京都教区平和への歩み実行委員会 京都司教 田中 健一

去る一月二十一日の平和への歩み教区実行委員会において、今年の平和への歩みの教区のテーマが決定しました。表題にもありますように「戦後五十年、平和への決意を新たに」です。

例年平和への歩みの教区テーマは一月一日に出される教皇メッセージからとられていました。しかし、今年は日本にとって戦後五十年という大切なときであり、司教団としても戦後五十年を機に教書を発表するなど、日本の教会としても特別な取組みを考えています。そこで、今年は特に「戦後五十年」を考えるテーマとしました。

戦後五十年に際して、二度と同じ過ちを繰り返さないように過去を正しく振り返ることから始めましょう。戦争へと向かう流れの中で教会がとつてきた態度について反省すべき点はそれを認め、平和のために働く教会本来の使命を新たな決意をもって明らかにすべきではないでしょうか。

ジにもあります、「平和と女性」のテーマも各地区や教会の学習会などに生かしていくだければ嬉しいです。

なお、今年の教区における平和への歩みの行事は次の通りです。
（二月現在・その後決定する地区行事は随時お知らせします。）

教区行事

*京都教区一斉平和祈願ミサ
8月6日（日）各小教区にて

*京都北部地区
各小教区からの平和共同祈願
毎週日曜日各小教区のミサにおいて

*京都南部地区
国際ミサと平和パレード

8月13日（日）河原町教会（予定）

*奈良地区
講演会「聖書の中の女性」

8月6日（日）奈良教会

*滋賀地区
びわこウォーカソン

11月（予定）

*三重地区
三重県ウォーカソン

4月29日（土）四日市

力トリック大阪大司教区
新生のための基本方針

一、大阪教区が目指す阪神大震災からの「再建」計画は、単に地震以前の状態に復旧することではない。キリストの十字架と復活（過ぎ越しの神秘）の新しい生命に与る「新生」への計画である。

二、これは、被災地、しかもその中で特に「谷間」におられた人たちの心を生きる教会を目指すこと意味する。

三、ここでいう教会には、小教区、修道院、諸事業体を含む。

四、神戸地区のみならず、大阪教区全体を組み込んだ新生への体制を作ることで、他地区も同じ姿勢をもつようになることを目指す。

五、具体化に際しては、全てが痛みを伴うプログラムであることとする。

救援対象被災教会・修道院
鷹取・兵庫・下山手・中山手・灘・住吉教会、ヨハネ病院、マリスト国际学校、愛徳学園、カルメル会、クララ会、幼稚イエズス会、小林聖心、小林バラホーム、トラピス修道院。

召命促進委員会から

信仰教育委員会へ

※信教委員会として再出発

今年一月一日より、青少年の信仰と召命を深めるためお手伝いをしてきた旧「召命促進委員会」は、エミリオ師を委員長とする「信教教育委員会」として再出発することになりました。

※今までの歩み

チャイコフスキー師によって設立された「召命促進委員会」は、小学生・中学生の侍者会を中心としたが、教区中学生会、高校生会が設けられてからは、「召命促進」を中心に活動を続けて参りました。

設立当初より「召命」を司祭、修道者への召命に限定することなく、結婚生活もキリスト者の召命の一つであると考えて、広く青少年に関わりながら信仰とキリスト者としての召命を深めるお手伝いをして参りましたが、教区の中学生会、高校生会も、同様の趣旨で活動していることから、今までの「広くキリスト者としての召命を

深めるお手伝いをする」という性格を残しながらも、今後は「信教教育委員会」として、広く教会学校のリーダーをしている青年達や、ご父兄、小学生とも関わりながら、「キリスト者としての召命を深めるお手伝い」を続けることになりました。

※『信教委員会』の目標

昨年十二月の司教顧問会にて、私共の要望は了承され、今後は「信教教育委員会」として活動いたしますが、その際、以下の事を目標として掲げる事にしました。

- 一、信教を深めるお手伝いをする。
- 二、青少年を主な対象とする。
- 三、広くキリスト者としての召命を深めるお手伝いをする。

※今年度の活動内容

従来の活動に加え、今後徐々にその活動を広げていこうと考えておりますが、今年度の活動としては、以下の事柄が予定されており

ます。(共催を含む)

※小学生侍者会

日時・三月二十八日(火)～三十日(木)

対象・新小学四年生～六年生男子
場所・ヴィアトール宗教研究館
尚、聖香油ミサ(三月三十日)
に侍者として参列。

この他、小教区訪問(今年は滋賀、京都北部を検討中)や教会学校のリーダー研修会を計画しています。今後とも「信教教育委員会」をよろしくお願ひ致します。

※青年堅信準備合宿

第一回・五月十三日(土)十四日(日)

第二回・六月二十四日(土)二十五日(日)
第三回・七月八日(土)九日(日)
対象・十八歳以上三十歳未満の青年
年(受堅者だけでなく既受堅者も可能)

エミリオ師(委員長、大津・唐崎・安曇川教会)
Sr.桂川(ノートルダム修道女会)
Sr.平鍋(善きサマリア人修道会)
Sr.鈴木(聖ドミニコ修道女会)
Sr.天春(ヴィチタ聖ヨゼフ修道女会)

※一日巡礼

日時・五月二十一日(日)

滋賀県安土方面への一日巡礼を計画しています(ミサ有り)。詳細は後日、お知らせ致します。

『信教委員会』メンバー

北村師(西院・桂教会)
森田師(津・久居教会)

※青年秋のリトリート

日時・十一月十八日(土)十九日(日)

対象・十八歳以上の青年男女
場所・ヴィチタヨゼフ・ホール

あなたの良き隣人として
カトリック御葬儀
貸物一式(仏式可)
聖ヨゼフ葬典社
パウロ 杉下安雄
(西院教会所属)
京都市右京区西院寿町23
☎ (075)312-7829

京都教区アンケート

解説書(2)

(5) 小教区運営のあり方

(1) 設問12で「福音宣教のあり方」「社会問題を考える」「人材養成」「他小教区との協力」に高い関心が示されている点をふまえて、これらを『できたらよい』『誰かがしたらよい』というような思いに終ることなく、身近で小さな事からでも実行するように、「小教区」

で、また内容によつては「超小教区」で協力し合いながら、ネットワークを作り、前に進めていくことが大切である。

(2)また「聖書のクラス」「信仰入門講座」「秘跡を受ける人たちへの準備」については、一人ひとりが関心を高め、積極的に参加、あるいは担当できるよう『信徒の養成と回心』への働きかけが急務であると思われる。

(3)全信徒一人ひとりが自分もその役目に呼ばれていることを自覚し、進んで小教区運営に参加することが大切である。そのため、信者間のコミュニケーションを深める必要がある。

(6) 信徒の役割

(1) 信徒は、自分たちの役割を知り、共に学ぶよう努める。

(2) 聖体奉仕者・集会司式者の養成を推進する。

(3) 司祭・修道者は、信徒の奉仕の意識・意欲を育てるよう一層努力する。

(7) 錬成会・勉強会

福音センター、研修センターなどの各種養成コースへ進んで参加し、そこで学んだことを自分一人に留めることなく、他の信徒に知らせ、分かち合うことが大切である。

(1) 小教区で内容のPRや経費の援助をするなど、参加しやすい環境をつくる。

(2) 若者を惹きつける内容・方法を考える。

参加は自由であり、すすめ方に配慮が大切。
(4) 錬成会や勉強会を計画する時、むずかしいものになつたり、そういった印象を与えないよう、気をつけることが大切である。

(8) まわりの人々とのつながり

(1) 入信させるために友人をつくることは問題である。人間関係の中で、自分の信仰はにじみ出るものである。

(2) カトリック信者は、自分の信仰をしっかりととらえていることが大切である。

(3) 宗教に関わりなく、誰でも友人(キリストの兄弟姉妹)として交わることが望ましい。

(4) 教会は、弱さを持った人々の集まりであることを理解する。開かれた教会に対して、他宗教のリーダーは、カトリックの信仰の喜びを見て、高い関心を持つている。

(9) 小教区の再編成

(1) 各小教区の置かれている地域の人口動態、交通事情の変化などの調査を継続的に実施し、実情にあつた小教区配置を検討する。

(2) 「小教区を減らす」という項目に関しては、司祭・修道者と信徒の間に、支持率の大きな差がある。身近で重要な事柄であり、一緒にになって充分協議・検討することが求められる。

(10) 司祭数不足への対応

(1) 司祭の理解と協力

(1) 教会主体のボランティア活動に、一般の人々の参加を呼びかける。また一般のボランティア活動や市民運動に参加する。

(2) 教会の施設を一般の人にも利用してもらえるよう、受け入れ体

制を考える。

12・13の両設問を通じての高い

関心が『たてまえ』に終ることなく、一人でも多くの信徒がそれぞれの役割に招かれていることを自己刷新(回心)を計りながら、これららの役割を全信者の問題として取り組み、福音宣教の実りを上げていく必要を強く感じた。

設問14を通して今後を見れば

(11) 社会に開かれた教会

(1) 社会に開かれた教会

計画する側として、内容を精選する。上から教え込まないよう気をつける。

(3) 参加した人は、その体験を、参加していない人に分かち合い、次回の参加をすすめる。参加・不

(1) 共同司牧の拡大・展開を図る。(2) 小教区運営における司祭と信徒の役割分担を明確にし、信徒は積極的に参加する。(特に財政

聖書週間行事としての みことばをかこう書道・絵画展

昨年のみことば書道・絵画展は、十一月十二日～二十三日まで、西院カトリック会館で開催されました。参加者数は、成人が六十五点、児童（中高生を含む）が二百四十六点、計三百十一点でした。今回は特別出品として、聖母カタキスター会員の上本白水先生（宝塚書道美術学校校長）の個展からの九点が展示され、書と絵画がマッチした美しい書画が好評でした。

聖家族女子高校生、セント・ヨゼフ学園中学生、ノートルダム小学生、沖縄の海星小学校生、亀岡、唐崎、大和八木教会の児童などの力強い作品が、心を打ちました。「神の園」の八十代、九十年代のお年寄りの方々の作品は、多くの人の励みとなりました。児童のみを対象とする「入選」が多くて、予定していた賞状の数が足りなくなり、あわてて注文するなど嬉しい悲鳴をあげました。

「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない」（マタイ24・35）と言われたキリストの永遠のみことばが絵となり書となつた展示会は、他の展示会には見られない独特の雰囲気を持っており、もっとも多くの方に観ていただきたいと念じています。

今年も十一月十日（金）～二十三日（木）まで開催いたします。皆様のご応募とご観覧を、お待ちしています。

（京都教区・福音センター・聖書使徒職委員会共催）



JOC共同正月に参加して

滋賀JOC
西村ヨシヒコ

以前よりJOCで行っていた共同正月の話はメンバーより聞いていたが、僕自身はJOCにかかわりましてまだ間もないのでも、共同正月に参加したことはなかった。僕がJOCに関わりまして一番感じたことは、何事もやってみなければ解らないということだったので、一度滋賀で共同正月をやってみたいと思っていました。皆で共同正月についての話し合いの場をもち、滋賀と京都で共同正月をすすめてゆく中での中心となる実行委員を決定した。その中の一人に自分もいた。

共同正月の準備を開始して、最初に各地域にお知らせを送り、実行委員の中で役割分担を決定、又参加者の名簿を作ったりと準備が大変だったけど、皆で協力しあいながら進めてゆき、ふと気がつけば共同正月の前日になっていた。

共同正月を開催する会場に前日より京都・滋賀のメンバー、そして早くから京都を訪れてくれていた人達の協力もあって、会場の準備をしてゆき、さて当

日となって他の地域の参加者が次々と来てくれて、僕自身初めての共同正月がはじまつたんだなあと実感した。

以前、横浜のヤング・ワーカーズ・フェスティバルに参加した時は、本当に参加しただけという形だったけれど、今年の共同正月は準備の段階から参加してゆけたことは、自分にとって本当に良かったし、共同正月の三日間に、他の地域の参加者と飲んだり、話したり、さわいだり、色々な地域の人とたくさんの方達になれだし、JOCの仲間の輪が広がって、準備は本当に大変だったけど、共同正月をやつて本当に良かったと思った。もし、自分が今もJOCに関わっていなかつたら、これだけ多くの友達は出来なかつたと思うし、JOCに関わって自分自身何事もやってみなければ解らないと思えるようになった。

今もJOCを知らない人はたくさんいると思う。その人達に今度は自分がJOC運動を知らせてゆき、広げてゆけるようにがんばりたいと思います。

西院カトリック会館行事

問合せ 075-822-7123

福音センター

▽柳本神父の雑学講座「今日はうれしいひな祭り」1日10時半

▽中川師の聖書講座(創世記)16日14時~16時 費用五百円

▽おてんとさんの会 毎週火曜日

16日14時~16時 費用五百円

▽カナの会結婚相談室 5日13時半~15時

▽京都カトリック混成合唱団 12日14時 25日19時

▽一万匹の蠟 15日19時~

河原町カトリック会館行事(未記載は6階ホール)

▽レジオ・マリエ京都コミチウム 19日13時

▽Sr.ドローレスの聖書講座 10時半~12時

▽キリストン研究会 26日

13時~16時半 お茶代百円

▽Sr.アスンタの書道教室 每週金曜日14時~16時 月謝二千円

▽カトリック聴覚障害者の会手話教室 火曜クラス10時半~12時

木曜クラス~聖書研究と手話の勉強19時半~

京都南部地区の行事

▽手話教室 金曜日(第2は休み)

10時半~12時 西院教会 費用二百円

▽黙想会 1日~2日 河原町教会

▽卒業式 9日 ノートルダム女子大学

▽信睦二金会 10日 西陣教会

▽聖ヴィンセント・ア・パウロ会 12日 河原町教会

075-672-6569

会京都中央理事会 26日 河原町教会

▽京都マック運営委員会 27日 河原町会館

▽京都JOC(働く人の家)の行事ティーパーティー 11日

▽子羊会例会 26日 高野教会

▽聖ヴィンセント・ア・パウロ会 23日 九条教会



教区スケジュール

お
知
ら
せ

帰天

- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| ● 村田ツヤさん | 1月3日 | ● 松島イソさん | 1月25日 |
| Srセシリアの母上 | | Srレオナの母上 | |
| ● 第七回教区合同洗礼志願式 | 日時・3月5日(日)午後2時半 | 場所・河原町教会 | 参加費・300円 |
| 尚、洗礼志願者、代父母、教話担当者は1時半に地下ホールに集まって下さい。 | 主催・京都教区信仰教育委員会 | 主催・京都教区信宿 | 対象・4~6年生(95年度) |
| 日時・3月28日~30日 | 会場所・洛星宗研館 | 日時・19日~21日 | 会費・7000円 |
| ● 部落問題委員会春季合宿 | ● 部落問題委員会春季合宿 | ● 部落問題委員会春季合宿 | ● 部落問題委員会春季合宿 |
| ● 奈良地区の行事 | ● 奈良地区の行事 | ● 奈良地区の行事 | ● 奈良地区の行事 |
| △ミサの時間(2月より一年間) | △ミサの時間(2月より一年間) | △ミサの時間(2月より一年間) | △ミサの時間(2月より一年間) |
| 午前9時・登美ヶ丘、大和郡山、大和高田、御所教会 | 午前9時・登美ヶ丘、大和郡山、大和高田、御所教会 | 午前9時・登美ヶ丘、大和郡山、大和高田、御所教会 | 午前9時・登美ヶ丘、大和郡山、大和高田、御所教会 |
| 午前10時半・奈良(7時もあり)、富雄、西大和、大和八木教会 | 午前10時半・奈良(7時もあり)、富雄、西大和、大和八木教会 | 午前10時半・奈良(7時もあり)、富雄、西大和、大和八木教会 | 午前10時半・奈良(7時もあり)、富雄、西大和、大和八木教会 |
| 英語のミサ | 英語のミサ | 英語のミサ | 英語のミサ |
| ● 大和八木教会 | ● 大和八木教会 | ● 大和八木教会 | ● 大和八木教会 |
| 第3日曜日14時 | 第3日曜日14時 | 第3日曜日14時 | 第3日曜日14時 |
| ● 奈良教会 最終日曜日14時 | ● 奈良教会 最終日曜日14時 | ● 奈良教会 最終日曜日14時 | ● 奈良教会 最終日曜日14時 |
| スペイン語ミサ | スペイン語ミサ | スペイン語ミサ | スペイン語ミサ |
| ● 西大和 第2日曜日14時 | ● 西大和 第2日曜日14時 | ● 西大和 第2日曜日14時 | ● 西大和 第2日曜日14時 |
| △黙想会 3月21日14時 大和郡山教会 | △黙想会 3月21日14時 大和郡山教会 | △黙想会 3月21日14時 大和郡山教会 | △黙想会 3月21日14時 大和郡山教会 |
| 奈良教会 4~5日 | 奈良教会 4~5日 | 奈良教会 4~5日 | 奈良教会 4~5日 |
| 畠師(御受難会)指導 | 畠師(御受難会)指導 | 畠師(御受難会)指導 | 畠師(御受難会)指導 |
| 富雄教会 5日10時 | 富雄教会 5日10時 | 富雄教会 5日10時 | 富雄教会 5日10時 |
| 奥村師(カルメン会)指導 | 奥村師(カルメン会)指導 | 奥村師(カルメン会)指導 | 奥村師(カルメン会)指導 |
| 大和八木教会 18~19日 | 大和八木教会 18~19日 | 大和八木教会 18~19日 | 大和八木教会 18~19日 |
| 鈴木師(レデンプトール会)指導 | 鈴木師(レデンプトール会)指導 | 鈴木師(レデンプトール会)指導 | 鈴木師(レデンプトール会)指導 |
| 大和高田教会 18~19日 | 大和高田教会 18~19日 | 大和高田教会 18~19日 | 大和高田教会 18~19日 |
| タロク師(マリスト会)指導 | タロク師(マリスト会)指導 | タロク師(マリスト会)指導 | タロク師(マリスト会)指導 |
| △ボランティア養成基礎講座第10回「グループ作り」 | △ボランティア養成基礎講座第10回「グループ作り」 | △ボランティア養成基礎講座第10回「グループ作り」 | △ボランティア養成基礎講座第10回「グループ作り」 |
| 講師・広岡洋子 | 講師・広岡洋子 | 講師・広岡洋子 | 講師・広岡洋子 |
| 連絡先・西原 | 連絡先・西原 | 連絡先・西原 | 連絡先・西原 |
| ● 三重研宗館の行事 | ● 三重研宗館の行事 | ● 三重研宗館の行事 | ● 三重研宗館の行事 |
| △中学生エンカウンター | △中学生エンカウンター | △中学生エンカウンター | △中学生エンカウンター |
| 07421716031 | 07421716031 | 07421716031 | 07421716031 |
| 郵便振替 | 郵便振替 | 郵便振替 | 郵便振替 |
| 00920122413 | 00920122413 | 00920122413 | 00920122413 |
| 加入者名 カリタス大阪 | 加入者名 カリタス大阪 | 加入者名 カリタス大阪 | 加入者名 カリタス大阪 |
| 通信欄に五円ランチと記載 | 通信欄に五円ランチと記載 | 通信欄に五円ランチと記載 | 通信欄に五円ランチと記載 |
| △編集部よりお知らせ | △編集部よりお知らせ | △編集部よりお知らせ | △編集部よりお知らせ |
| お知らせに載せたい行事の情報 | お知らせに載せたい行事の情報 | お知らせに載せたい行事の情報 | お知らせに載せたい行事の情報 |
| は、5月号でしたら3月29日までにお願いします。 | は、5月号でしたら3月29日までにお願いします。 | は、5月号でしたら3月29日までにお願いします。 | は、5月号でしたら3月29日までにお願いします。 |
| ● 滋賀地区の行事 | ● 滋賀地区の行事 | ● 滋賀地区の行事 | ● 滋賀地区の行事 |
| △北信連常任委員会 | △北信連常任委員会 | △北信連常任委員会 | △北信連常任委員会 |
| 累計 7,782,282円 | 累計 7,782,282円 | 累計 7,782,282円 | 累計 7,782,282円 |
| 加入者 737名 | 加入者 737名 | 加入者 737名 | 加入者 737名 |
| (12月31日現在) | (12月31日現在) | (12月31日現在) | (12月31日現在) |
| ● その他 | ● その他 | ● その他 | ● その他 |